

番 号
年 月 日

平成30年度畜産副産物適正処分等推進事業（牛せき柱適正管理
等推進事業）畜産残さ有効利用促進費（豚分別）交付申請書

一般社団法人日本畜産副産物協会
会長 殿

住 所
氏 名 印

畜産副産物適正処分等推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）について、下
記のとおり実施したので、畜産残さ有効利用促進費（豚分別） 円を
交付されたく、畜産副産物適正処分等推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）
実施要領第3の3の（2）のウの規定に基づき、関係書類を添えて申請します。

記

- 1 豚分別供給契約を締結した日（履行日）
平成 年 月 日（平成 年 月 日）
- 2 1の契約を締結した日以降にせき柱を処理した牛枝肉に係る分割票の枚数
枚
- 3 年間豚枝肉処理頭数 頭
- 4 豚分別促進費の額 円
- 5 振込先金融機関名 ^{フリガナ}〇〇銀行^{フリガナ}〇〇支店 〇〇預金
口座番号〇〇〇〇 口座名義^{フリガナ}〇〇〇〇

6 添付資料

- (1) 豚分別供給契約書の写し（豚原料供給事業者が収集業者等を経由して豚以外を含まない畜産残さを飼肥料製造者に供給している場合は、当該収集業者等と締結した豚分別供給契約書の写し）
- (2) 豚分別供給契約に基づき豚原料を供給したことを証する書類（大臣確認通知の別添3-1の1の(1)若しくは別添5-1の1の(1)のア又はペットフード等通知の（別紙2）の3の(2)の①に規定する原料供給管理票の写し。原則として、第3の3の(2)のアの(ウ)に規定する牛たん白質確認検査のためのサンプリング実施日のもの）
- (3) 第3の3の(2)のアの(ウ)に規定する牛たん白質確認検査の結果の写し（各期間にそれぞれ1部）
- (4) 別紙様式第1号の畜産副産物適正処分等推進事業（牛せき柱適正管理等推進事業）牛せき柱適正管理促進費交付申請書の写し
- (5) 別添1の管理ファイルの写し

注1 「畜産残さ有効利用促進費（豚分別）」の額及び記の4の「豚分別促進費の額」については、記の2の分割票の枚数に50円を乗じて得られた値を記入すること。

2 記の1の「豚分別供給契約を締結した日（履行日）」については、豚分別供給契約書に記載された年月日を記入すること。